

TACの企業研修

宅地建物取引主任者の登録講習や試験対策コースはTACにお任せください。

◆資格研修

各種国家試験の受験指導

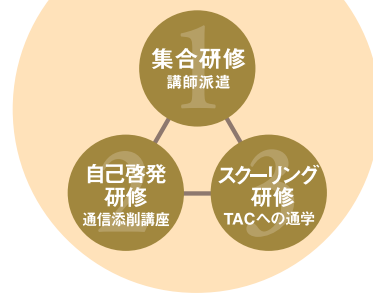
TACは公認会計士、税理士など我が国の産業界で活躍する多数のプロフェッショナルを輩出してきました。資格取得の学習指導を通して夢の実現を支援する、これがTACの理念です。

◆実務研修

企業の教育研修にも参画

TACでは、資格取得のための研修だけではなく、各企業のニーズに合わせた実務研修も実施しています。内容は、基礎から応用まで幅広くご用意しておりますので、様々な部署の研修にご活用いただけます。また、ご希望に合わせたオリジナルの研修プログラムを作成することもできます。

TACは3つの研修スタイルで、多様なニーズにお応えします。



企業研修に関するお問い合わせは、お気軽にこちらまで

TAC法人営業部 東京:03(5276)9801 大阪:06(6371)1075

登録講習 開講地区

07/11/05 現在

札幌校 〒060-0005 札幌市中央区南5条西5丁目7番地 sapporo 55 3F ☎011(242)4477(代) JR札幌駅より徒歩3分	仙台校 〒980-0021 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 アエル25F ☎022(266)7222(代) JR仙台駅より徒歩3分 [高歩道アエル2F直結]	新宿校 〒160-0023 新宿区西新宿1-10-1 MY新宿第二ビル6F ☎03(5322)1040(代) 平日の18:00以降は(日曜は終日)地下2階からエレベーターでお越しください エントリ&カメラ 三軒茶屋駅 三軒茶
---	--	---

お問い合わせは

☎0120-509-117

※携帯・PHS OK ※携帯・自動車電話、PHS、衛星電話からもご利用になれます。

◆受付時間

9:30~19:00(月曜~金曜)

9:30~18:00(土曜・日曜・祝日)

ホームページ開設! 各種資格情報を掲載 <http://www.tac-school.co.jp/>

資格の学校

TAC

資格の学校

TAC

宅建業従事の方に朗報!

宅建試験で5問免除
のチャンスです!

宅建業従事者対象

資格の学校TACの

宅建
登録講習

5問免除のチャンス! 年々難化傾向にある宅建試験で大きなアドバンテージとなる「5問免除」を登録講習受講で手に入れる。TACは、国土交通大臣登録講習実施機関として、宅建業従事者をサポートします。

登録講習とは？ 宅建業に従事している方対象の講習です！

国土交通大臣に登録した講習実施機関が、宅建業に従事している方に対し、その業務の適正化ならびに資質の向上を図るために必要な基礎的知識の習得を目的として実施する講習です。

従来、「宅地建物の取引に関する3年以上の実務経験」を有する者が国土交通大臣の指定する講習を受けた場合、試験科目の一部の受験が免除される「指定講習」制度がありました。この「指定講習」制度が宅地建物取引業法の改正に伴い2005年度より登録講習に改められ、対象者の要件として必要であった「3年以上の実務経験」が撤廃となり、宅建業に従事している方であれば、どなたでも受講することが出来るようになったのです（宅地建物取引業法施行規則第10条の5による）。

宅建業に従事されている方にとって、一気にチャンスが拡大。2005年度より登録講習実施機関として国土交通大臣より登録を受けたTACで、当制度のメリットを最大限に活かして宅建試験にチャレンジしてみませんか？

講習受講のメリット ① 宅建試験で5問免除となります！

登録講習を受講し、講習内で実施する修了試験に合格した登録講習修了者は、以後3年以内に実施される宅建試験において、一部科目が免除となります。免除科目は「その他関連知識」という科目の一部で、例年間46～50で出題される5問です。「5問免除」は講習修了者の大きなアドバンテージとなります。

【免除となる出題分野】

- ① **土地の形質、地積、地目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関すること**
- ② **宅地及び建物の需給に関する法令及び実務に関すること**

※上記の出題は例年、問46～問50にあたる5問となっています。



宅建業従事者とは、国土交通大臣又は都道府県知事から宅地建物取引業免許を受けた会社にお勤めの方のことを指します。なおTAC登録講習をお申込の際には、宅建業法第48条に基づく従業者であることを証する「従業者証明書」の写しのご提出が必要となります。



宅建には「登録講習」のほかに、「登録実務講習」と「法定講習」というものがあります。これらは名称が似通っていますが、全く別のもので注意してください。

●登録実務講習とは？

宅建試験合格後、実務経験が2年に満たない方が主任者登録するために受講する講習です。

●法定講習とは？

宅建試験合格後、1年を過ぎて主任者証交付を受ける場合や、主任者証更新（5年ごと）の際に受講が必要となるものです。

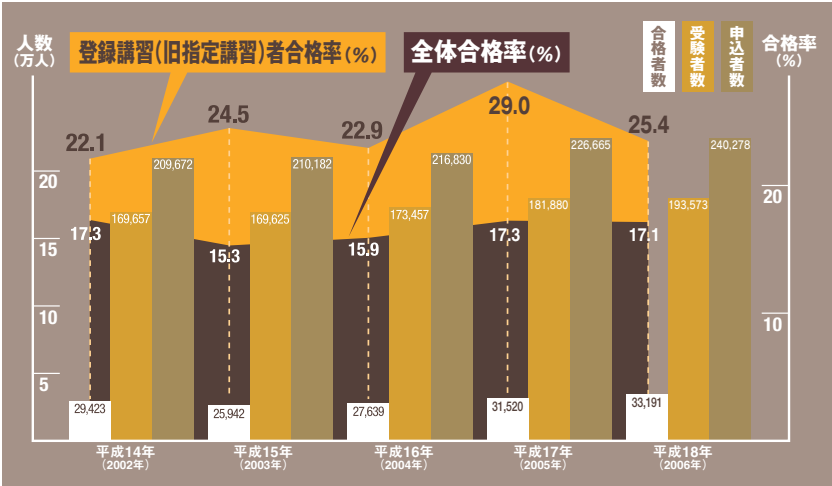


登録講習の修了者には「修了者証明書」を発行します。この修了者証明書を宅建試験の願書提出時に添付して提出することにより、一部科目が免除されます（修了者証明書の提出を怠ると、一般の受験者とみなされるので注意が必要です）。例年の宅建試験では、登録講習の修了者は一般の受験生の方よりも10分遅い13:10から試験を開始し、15:00までの1時間50分で45問を解答することとなっています。

講習受講のメリット ② 試験合格が一段と近くなります！

以下の図は、過去5年間の宅地建物取引主任者試験における受験申込者数・受験者数・合格者数と、合格率を表したものです。注目すべき点としては、全体の合格率に対して、登録講習（旧指定講習）修了者の合格率が著しく高いということです。5点免除により、2006年度試験では全体合格率よりも8.3ポイントも高くなっています。

過去5年間の年度別試験結果



講習受講のメリット ③ 宅建試験範囲とほぼ同じです！

登録講習では、国土交通省令に基づき以下6項目について学習することとされ、それぞれの講習時間も定められています。学習内容は、宅建試験で5問免除となる部分の内容も含まれますが、5問免除以外の宅建試験で出題される項目も多く含まれます。したがって、登録講習を受講することによって、5問免除というアドバンテージを受けると同時に、宅建試験合格への対策にもつながるのです。

■登録講習の学習項目

スクーリングでの学習時間	科目名
6時間	科目1 宅地建物取引業法その他関係法令に関する科目
	科目2 宅地及び建物の取引に係る紛争の防止に関する科目
3時間	科目3 土地の形質、地積、地目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関する科目
	科目4 宅地及び建物の需給に関する科目
	科目5 宅地及び建物の調査に関する科目
1時間	科目6 宅地及び建物の取引に係る税務に関する科目

■宅建試験の出題分野

科目名
民法等、宅建業法、法令上の制限、その他関連知識 免除部分
—
その他関連知識 免除部分
その他関連知識 免除部分
—
その他関連知識 非免除部分



2007年度においては、宅建試験申込者260,633人のうち、登録講習修了者は37,739人となり、受験申込者の約14.5%となり、全申込者の約7人に1人を登録講習修了者が占めるに至りました。



※TACでは、宅建試験の出題分野を「民法等」「宅建業法」「法令上の制限」「その他関連知識」の4科目に分類しています。このうち、「その他関連知識」には、登録講習修了者が宅建試験において免除となる5問部分が含まれます。

※「その他関連知識 **免除部分**」は、登録講習修了者が宅建試験で免除となる分野、「その他関連知識 **非免除部分**」は、登録講習修了者でも免除とならない分野となります。

※宅建試験の学習分野には、登録講習の学習項目以外のものも含まれるため、宅建試験合格には、登録講習での学習のほか、試験対策用の学習をする必要があります。

TACの登録講習は？

初学者でも安心。宅建受験指導校ならではの講習です！

TACは2004年10月に国土交通大臣の登録を受け、2005年度より登録講習を実施し、修了者を輩出しています。さらに、長年の宅建受験指導において実績を誇るTACならではの工夫を凝らした講習内容で、宅建試験対策もあわせて身につきます。

カリキュラム

TACの登録講習は国土交通省令に基づき「通信学習」及び「スクーリング」により行われます。なお、通信学習・スクーリング実施後「修了試験」を行い、一定水準をクリアすることで「講習修了」となります。

通信学習	スクーリング	修了試験
約2ヵ月間	3時間講義×3回 1時間講義×1回	1時間
ご自宅にテキスト一式をお届けします。 スクーリング開始日までに学習してください。なお、提出課題はありません。	通信学習の内容をもとに、教室での講義を行います。これにより必要な知識の定着と、修了試験の突破を目指します。	4肢択一式、全20問の試験を実施します。 14問以上の正解で合格となり、登録講習が修了となります。

使用教材

TACオリジナルの「登録講習テキスト」を使用します。当テキストは、TACの試験対策コースで使用している教材を登録講習用にリニューアルし、初学者の方でも短時間で効率よく学習できる内容としています。また、登録講習における履修科目の多くは、宅建試験出題項目となっていますので、各節ごとに宅建試験の出題項目であるかどうかの表示をしています。宅建受験指導校として実績を誇るTACならではのオリジナル教材で、登録講習修了のみならず、宅建試験合格も視野に入れた学習が可能です。



開講日程

コース名	申込締切日	通信学習	スクーリング(演習)・修了試験	修了証発送日
登録講習 A日程	2/ 5(火)	2/15(金)発送 約2ヵ月	TAC各校にて 4月中旬～5月中旬の2日間	5/28(水)
登録講習 B日程	3/ 4(火)	3/14(金)発送 約2ヵ月	TAC各校にて 5月中旬～6月上旬の2日間	6/16(月)
登録講習 C日程	4/ 6(日)	4/11(金)発送 約2ヵ月	TAC各校にて 6月中旬～6月下旬の2日間	6/30(月)
登録講習 D日程	4/20(日)	4/25(金)発送 約2ヵ月	TAC各校にて 6月下旬～7月上旬の2日間	7/ 7(月)★

★登録講習D日程の場合、修了証の発送日が宅建試験申込開始日以降となります。また、インターネットによる宅建試験の申込みはご利用いただけません。あらかじめご了承ください。

受講料

宅建登録講習 A日程・B日程・C日程・D日程 共通 **¥22,500**(5%税込)

申込方法

① TAC受付でお申込みの場合

申込書と受講料、合格証書の写しと顔写真を添えてお申込みください(現金払いでの受付のみ)。

② 振替・振込でお申込みの場合

申込書と受講料の振込控え(コピーでも可・お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いたっても結構です)、合格証書の写しと顔写真を同封してTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係

〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

■銀行振込【口座名】TAC(株)
【振込先】みずほ銀行／神田支店
普通預金 2142263

■郵便振替【口座番号】00140-4-74476
【名称】TAC株式会社

振込手数料はお客様ご負担となります。

TACは原則として前払いとなります。
(一部代引除く)



●カリキュラムについて

※通信講座の学習は、スクーリングの講義初日までに修了してください。
※スクーリングについては、すべての講義に出席することが修了試験の受験要件となります。

※TAC宅建登録講習スクーリング・修了試験では、「振替受講制度」などの一切のフォロー制度はございません。お申込みいただいたクラスの日程どりに受講・受験いただけます。



●開講地区・クラスについて

※A日程～D日程のいずれも、講義内容は同一となります。

●受講料について

※TACの「宅建登録講習」のみご受講の際は、入会金(¥10,000)は不要です。
※当コースは直接TAC各校受付窓口、または郵送にてお申込みください(e受付ではお申込みいただけません)。
※TAC株主優待券はご利用いただけません。

●宅建試験申込について

宅建試験願書のお取り寄せ並びに試験申込手続きは、各自で行ってください。また、D日程にて修了された方の2008年度宅建試験申込手続きは、郵送による申込のみとなります。インターネットによる申込はご利用いただけませんので予めご了承ください。



●申込方法について

TAC株式会社での当講習にお申込みの際は、下記をよくご確認いただいた後、お手続きをお願いいたします。

●お申込みの際は下記3点を受講料に添えてお申込みください。

- ① TAC宅建登録講習専用申込書
- ② 従業者証明書の写し
- ③ 顔写真1枚(タテ3cm×ヨコ2.4cm)

●TAC株式会社での当講習をお申込みの際は、5～6ページにございます「TAC登録講習お申込みに関する注意事項」をよくお読みいただいた後にお申込みください。

●当案内書の有効期限は2008年4月までとなります。なお、A～D日程の申込締切はそれぞれ異なります。申込締切後のお申込みはできません。4ページの日程表に記載されている申込締切日をご確認の上お申込みください。

講義スケジュール

宅建登録講習 A日程

コースNo.083-101

受講申込締切日 **2008年2月5日(火)***

*郵送申込の場合TAC必着
*この日を過ぎると、「宅建登録講習 A日程」には一切お申込みいただけません。

クラス			クラス No.	通信学習	スクーリング(講習)					修了証 発送予定日
					第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)			
					講習① 10:00～13:00 ※印＝13:00～16:00	講習② 14:00～17:00 ※印＝16:00～19:00	講習③ 10:00～13:00	講習④ 14:00～15:00	修了試験 15:30～17:00	
東日本	新宿校	平日昼クラス	G4	▶	2008年 2月15日(金)発送	▶	5/14(水)	5/21(水)	5/28(水)	
	横浜校	土日クラス	33		5/ 3(土)		5/ 4(日)	5/28(水)		
西日本	梅田校	平日昼クラス	64	▶	2008年 2月15日(金)発送	▶	5/ 7(水)	5/14(水)	5/28(水)	
	高松校	平日昼①クラス	Z1		4/16(水)		4/23(水)	5/28(水)		
	高松校	平日昼②クラス	Z1		4/22(火)※		4/23(水)	5/28(水)		

宅建登録講習 B日程

コースNo.083-102

受講申込締切日 **2008年3月4日(火)***

*郵送申込の場合TAC必着
*この日を過ぎると、「宅建登録講習 B日程」には一切お申込みいただけません。

クラス			クラス No.	通信学習		スクーリング(講習)					修了証 発送予定日
						第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)			
						講習① 10:00～13:00	講習② 14:00～17:00	講習③ 10:00～13:00	講習④ 14:00～15:00	修了試験 15:30～17:00	
東日本	札幌校	土日クラス	K3	▶	2008年 3月14日(金) 発送	▶	5/17(土)		5/18(日)		6/16(月)
	仙台校	土日クラス	J3				6/ 7(日)		6/ 8(日)		6/16(月)
	新宿校	平日昼クラス	G4				5/28(水)		6/ 4(水)		6/16(月)
	渋谷校	土日クラス	L3				5/24(土)		5/25(日)		6/16(月)
	八重洲校	平日昼クラス	F4				5/28(水)		6/ 4(水)		6/16(月)
	町田校	平日昼クラス	A4				5/28(水)		6/ 4(水)		6/16(月)
西日本	名古屋校	土日クラス	43	▶	2008年 3月14日(金) 発送	▶	5/17(土)		5/18(日)		6/16(月)
	梅田校	土日クラス	63				5/17(土)		5/18(日)		6/16(月)
	なんば校	平日昼クラス	B4				5/28(水)		6/ 4(水)		6/16(月)
	福岡校	土日クラス	73				5/24(土)		5/25(日)		6/16(月)

宅建登録講習 C日程

コースNo.083-103

受講申込締切日 **2008年4月6日(日)***

*郵送申込の場合TAC必着
*この日を過ぎると、「宅建登録講習 C日程」には一切お申込みいただけません。

クラス			クラス No.	通信学習	スクーリング(講習)					修了証 発送予定日	
					第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)				
					講習① 10:00～13:00	講習② 14:00～17:00	講習③ 10:00～13:00	講習④ 14:00～15:00	修了試験 15:30～17:00		
東日本	新宿校	平日昼クラス	G4	▶	2008年 4月11日(金) 発送	▶	6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	池袋校	土日クラス	23				6/14(土)		6/15(日)		6/30(月)
	渋谷校	土日クラス	L3				6/14(土)		6/15(日)		6/30(月)
	八重洲校	土日クラス	F3				6/21(土)		6/22(日)		6/30(月)
	立川校	土日クラス	M3				6/21(土)		6/22(日)		6/30(月)
	横浜校	平日昼クラス	34				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	大宮校	平日昼クラス	C4				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
西日本	名古屋校	土日クラス	43	▶	2008年 4月11日(金) 発送	▶	6/21(土)		6/22(日)		6/30(月)
	京都校	平日昼クラス	54				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	梅田校	平日昼クラス	64				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	神戸校	平日昼クラス	E4				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	広島校	土日クラス	N3				6/21(土)		6/22(日)		6/30(月)
	金沢校	平日昼クラス	Z1				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	岡山校	平日昼クラス	Z1				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)
	福山校	土日クラス	Z1				6/14(土)		6/15(日)		6/30(月)
	高松校	土日クラス	Z1				6/14(土)		6/15(日)		6/30(月)
	鹿児島校	平日昼クラス	Z1				6/11(水)		6/18(水)		6/30(月)

宅建登録講習 D日程

コースNo.083-104

受講申込締切日 **2008年4月20日(日)***

*郵送申込の場合TAC必着
*この日を過ぎると、「宅建登録講習 D日程」には一切お申込みいただけません。

★登録講習D日程の場合、修了証の発送日が宅建試験申込開始日以降となります。また、インターネットによる宅建試験の申込みはご利用いただけません。あらかじめご了承ください。

クラス		クラス No.	通信学習	スクーリング(講習)					修了証 発送予定日	
				第1日目		第2日目 (修了試験はオリエンテーションを含む)				
	講習①	講習②	講習③	講習④	修了試験					
	10:00～13:00	14:00～17:00	10:00～13:00	14:00～15:00	15:30～17:00					
東日本	新宿校	平日昼クラス	G4	▶	2008年 4月25日(金)発送	▶	6/25 (水)		7/ 2 (水)	7/ 7 (月)★
	八重洲校	平日昼クラス	F4		6/25 (水)			7/ 2 (水)	7/ 7 (月)★	
西日本	梅田校	平日昼クラス	64	▶	2008年 4月25日(金)発送	▶	6/25 (水)		7/ 2 (水)	7/ 7 (月)★
	神戸校	平日昼クラス	E4		6/25 (水)			7/ 2 (水)	7/ 7 (月)★	

資格の学校 **TAC** の

宅建 登録講習

Real Estate Sales Person

■TAC登録講習お申込みに関しての注意事項

お申込み前に
必ずお読みください。

TAC登録講習は国土交通大臣の登録を受け実施する講座のため、通常の講座より注意事項など条件が厳しくなっています。下記の注意事項をよくお読みいただいた後にお申込みください。お申込みの場合、下記事項についてすべてご承諾のものとみなさせていただきます。

【お申込みにあたっての注意事項】

- 登録講習の受講対象者は、登録講習申込時点～受講修了時期において、宅建業に従事している方が対象となります。
- お申込み時に、宅建業法第48条に基づく従業者であることを証する証明書として「従業者証明書」の写しと顔写真1枚（タテ3cm×ヨコ2.4cm、裏面に氏名を記入のこと）を必ずご提出ください（郵送でのお申込みの場合には、必ず同封してください）。「従業者証明書」の写しと顔写真をご提出いただけない場合、TAC登録講習のお申込みをお受けできません。
- TACの「宅建登録講習」のみご受講の際は、入会金（¥10,000）は不要です。
- 当コースは生協、書店等のTAC代理店及びe受付でのお申込みはできません。直接TAC各校受付窓口、または郵送にてお申込みください。
- TAC株主優待券をご利用いただけません。
- 各日程とも、お申込み締切日がございます。締切日を過ぎますと、お申込みいただけません。また、スクーリングの各クラスが定員に達した際には、お申込み締切日以前であってもお申込みいただけない場合がございます。予めご了承ください。

【申込書について】

- お申込みの際は、「TAC宅建登録講習専用申込書」に必要事項をご記入の上、お申込みください。

【受講にあたって】

- 各日程のいずれも、講義内容は同一となります。
- 通信学習は、お送りする登録講習テキストをもとに、スクーリングの講義初日までに学習を修了してください。なお、提出課題はございません。
- スクーリングでは、通信学習時にお送りした「登録講習テキスト」を使用します。スクーリング時には必ずご持参ください。
- スクーリングは全4回の教室講義となり、以下の内容で実施します。
 - 第1回・第2回（各3時間）
 - 宅地建物取引業法その他関係法令に関する科目
 - 宅地及び建物の取引に係る紛争の防止に関する科目
 - 第3回（3時間）
 - 土地の形質、地積、地目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関する科目
 - 宅地及び建物の需給に関する科目
 - 宅地及び建物の調査に関する科目
 - 第4回（1時間）
 - 宅地及び建物の取引に係る税務に関する科目
- スクーリングについては、すべての講義に出席することが修了試験の受験要件となります。なお「TAC宅建登録講習」につきましては、「振替受講制度」などの一切のフォロー制度はございません。お申込みいただいたクラスの日程とおりにご受講いただきます。

【修了試験について】

- 修了試験については、4回のスクーリングをすべて受講していただいた後にご受験いただきます。なお、ご登録いただいているクラスでの受験に限らせていただきますので、お申込み前に日程をご確認ください。
- 修了試験は、30分間のオリエンテーションを行った後、1時間で実施します。試験は四肢択一式（マークシート方式）20問の出題により行い、14問以上正解された場合に合格といたします。
- 修了試験の受験は1回のみとなります。2回以上の受験はできません。また、追試等は行いませんので予めご了承ください。
- 修了試験は通信学習およびスクーリング時に学習した内容より出題いたします。
- 修了試験は厳正かつ公正に行います。なお、試験時には参考資料等の持込は一切できません。
- 修了試験の問題用紙ならびに解答用紙は、試験終了後すべて回収いたします。
- 修了試験の解答の配布はありません。
- 修了試験合格者には登録講習修了者証明書を受講者が申請した住所へ、修了試験実施日から2ヵ月以内にTACより郵送します。

【修了試験合格後について】

- 登録講習修了者は、修了試験に合格した日から3年以内に実施される宅建試験において、宅建試験願書提出時に「登録講習修了者証明書」を添付することにより、一部の出題分野が免除となります。

【その他の注意事項】

- 次の事項に該当する行為を行った場合は、これを不正受講とみなし、登録講習修了者証明書の発行は行いません。また、登録講習修了者証明書の発行後に不正受講が発覚した場合には、これを無効とし、この旨国土交通大臣に報告するとともに、宅地建物取引主任者資格試験を行う都道府県知事または都道府県知事から委任を受けた指定試験機関に連絡するものといたします。
 - ①登録講習申込時にご提出いただいた従業者証明書の写しに虚偽の表示があった場合
 - ②講義及び修了試験において、替え玉受講等の不正行為を行った場合

【受講料等】

- 受講申込み後における取消・解約については、下記(1)及び(2)の区分に応じ、それぞれに定める規約に従い取扱いたします。
 - (1)講座開始日前の取消・解約について
 - ①講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 - ②原則として、受領済み受講料の全額を返金いたしますが、返金処理にかかる銀行振込手数料はご負担いただきます。また教育ローン利用の場合は、さらにローンキャンセル手数料相当分を控除した金額を返金いたします。
 - ③お受取りになった教材類は、返金時までにご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目又は書込みがある場合につきましては、当社所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
 - (2)講座開始日以後の取消・解約について
 - ①講座開始日以後、次の②に掲げる事由により、継続的な講座受講が困難もしくは不可能又は講座受講の必要がなくなった場合には、お申し出ください。ご相談の上、受講料の預かり金処理、受講期間の繰り延べ、受講形態の変更又は解約・返金等させていただきます。お申し出は申込者本人もしくはその代理人又は申込者のご家族に限定させていただきます。その際は、医師の診断書など当該事由が客観的に確認できる書類をご提出いただくこととなります。なお、当該お申し出の期間は下記③の受講期間の最終日から1月前までといたします。
 - (ア) 本人の死亡、重大な心身の疾病、妊娠、勤務先の倒産、長期にわたる海外転勤・海外留学
 - (イ) 保護者の死亡、重大な心身の疾病及び勤務先の倒産並びにご家族の介護等による著しい生活環境の変化があった場合
 - (ウ) 受験資格がないことが講座開始以後に判明した場合
 - (エ) その他、講座受講を継続することができない合理的な理由が生じた場合
 - ②上記(2)①のお申し出により、ご相談した結果、当社が返金する場合の返金額は、受領済み受講料に受講期間（注2）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注3）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額を控除した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、違約金としての未受講料相当額の20％に相当する金額（上限2万円）を控除した残額（10万円未満の端数は切捨て）といたします。
（算式）受領済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＝未受講料相当額
未受講料相当額－未受講料相当額×20％（上限2万円）＝返金額
 - ③上記(1)の②に定めるローンキャンセル手数料の取扱いは、講座開始日以後の取消・解約の場合についても準用いたします。
 - （注1）講座開始日：登録日程の通信学習発送日
 - （注2）受講期間：登録日程の通信学習発送日の属する月から、登録クラスの修了試験日の属する月までの期間（月数）
 - （注3）経過月数：登録日程の通信学習発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
 - （注4）金額は全て消費税込みの金額といたします。
- TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合、取扱金融機関の審査があります。審査の結果、ご希望に添いかねる場合もございます。なお、取扱金融機関の審査がおりず、入学を断念される場合、この間の授業の出席およびテキスト等の使用については、相当額をご負担していただきます。

【その他】

- 会員証を紛失した場合には所定の手続きによって、再発行を受けてください。
- 風水害・スト等によって交通機関が一部マヒした場合であっても、TACが講義を行う場合があります。
- お申込み頂いた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更のご相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払に必要で、お客さまが負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン支払手数料等）は返金の対象となりません。
- 講座・クラスによっては定員になり次第、申込みを締め切らせていただく場合があります。
- 空き教室は原則「自習室」として利用できますが、場合によっては利用できないことがあります。
- その他、TACのご利用に際して発生した諸問題については、下記の「TAC校内規定」および各講座の「受講ガイド」他、TACの定める諸規定に基づいて対処させていただきます。
- お客様とTACとの間における一切の訴訟につきましては、その訴額に応じて東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

■従業者証明書について

TAC登録講習をお申込みの際には、「従業者証明書」（宅地建物取引業法第48条に基づく）の写しが必要となります。「従業者証明書」は、宅建業者に従事されていることを証明するもので、宅建業者が従業者に携帯することを義務付けているものです。したがって、TAC登録講習では、当従業者証明書の写しをご提出いただかない限り、ご受講いただけませんのでご注意ください。ご提出の際には下記の点をご確認ください。（裏面の記載がある場合は、裏面の写しもお用意ください。）

従業者証明書例（宅建業法施行規則第17条、様式第8号参照）

③写真

①従業者
証明書番号

②証明書有効期間

⑤宅建業者
免許証番号

④印鑑

【以下の事項に該当する場合、無効と判断させていただきます】

- 顔写真の貼付及び撮影年月が未記入の場合（③）
- 勤務先企業の宅建業者免許証番号（⑤）・従業者証明書番号（①）・生年月日（⑥）・証明書有効期間（②）等の記載事項に漏れや不備がある場合
- 証明書有効期間とTAC登録講習お申込時点～受講修了時期（修了試験実施日）とが一致しない場合（登録講習受講期間中に証明書有効期間が満了となる場合、新たに従業者証明書の写しをご提出いただく必要があります）（②）
- 代表者印の押印がない場合（私印不可）（④）

TAC登録講習お申込みの方に、TAC宅建講座の割引受講特典！

TAC登録講習のお申込み後、宅建試験対策としてTACの総合本科生S、総合本科生、速修本科生、チャレンジ本科生、実力完成本科生をお申込みの方に、たいへんお得な割引制度をご用意いたしました。確実な合格を目指す嬉しい特典となっています。

対象者：TAC登録講習申込者（2005年～2007年TAC登録講習申込者也可）
要 件：TAC登録講習と同時またはTAC登録講習申込後、2008年合格目標TAC宅建講座の右記本科生をお申込みの場合。

登録講習申込者の特典

TAC入会金
¥10,000 免除!

受講料が最大で
¥20,000off

でご受講いただけます！

※この特典は、「TAC登録講習」お申込みの方が対象となっていますので、修了試験の可否は問いません。
※割引受講のお申込みは直接TAC各校または郵送にてお申込みください。なお、お申込みの際にはTAC登録講習会員証をご提示ください（郵送申込の場合には会員証のコピーを同封のこと）。
※他の割引制度とは併用してご利用いただけません。予めご了承ください。
※割引対象コースをお申込み後に、TAC登録講習をお申込みいただいた場合には、割引は適用となりません。また返金等にも応じることはできませんのでご注意ください。
※割引対象コースの一部クラスの教室講座講義日程と、登録講習スクーリングの日程は重なる場合がございます。割引対象コースの日程等詳細につきましては、「宅建講座パンフレット」にてご確認ください。

教室講座・ビデオ講座（DVD講座）・
Web通信講座・カセット通信講座

割引対象コース	通常受講料	特別割引受講料
総合本科生S	¥150,000 ➡	¥130,000
総合本科生	¥130,000 ➡	¥110,000
速修本科生	¥105,000 ➡	¥ 90,000
チャレンジ本科生	¥ 80,000 ➡	¥ 70,000
実力完成本科生	¥ 98,000 ➡	¥ 83,000

通学（教室orビデオ）+Web講座・DVD通信講座

割引対象コース	通常受講料	特別割引受講料
総合本科生S	¥160,000 ➡	¥140,000
総合本科生	¥139,000 ➡	¥119,000
速修本科生	¥113,000 ➡	¥ 98,000
チャレンジ本科生	¥ 86,000 ➡	¥ 76,000
実力完成本科生	¥105,000 ➡	¥ 90,000

※割引対象コースは教室講座・ビデオ講座（DVD講座）・通学+Web講座・Web通信講座・DVD通信講座・カセット通信講座となります。
※上記受講料には教材費及び消費税5%が含まれます。

上記割引対象コースへのお申込みは、TAC宅建講座登録講習のお申込みと同時に又はお申込み後に行うことができます。